

じいじのアメリカン イングリッシュ レッスン書

目次

ページ

はじめに 日本人の「カタカナ英語」について	
可愛い孫たちへ贈る言葉 「流れるような本来の英語のリズムとテンポを身に着けてほしい」	
日本語なまりの英語と本質的に違う点	1
自然の英語のリズムとテンポを学びたい方へ	2
(1) 日本語なまりの英語の原因を理解する	2-3
(2) 根本的な原因は発声器官の使い方と連携動作にある	4
(3) ネイティブ スピーカーのリズムとテンポを	4-5
身につける矯正法	
(a) アメリカン イングリッシュの発声の特徴	
(b) アルファベットの正確な発音	
(c) 母音の発音	
(d) 子音の発音	
(e) 日本語にない音の発音	
(f) アメリカン イングリッシュ独特の音の発声法	

(g) 文章の中で強調する言葉

(4) 日本語と同じように英語をそのまま理解できるようになる

生きた英語の三大要素—アクセントの基本三大要素	6
1. イントネーション、2. リエーション、3. 発音	
ネイティブ スピーカーのリズムとテンポの普遍的基本要素	7
アルファベットの発音	8
母音の他の発音—有声母音と弱母音	8
有声母音の発音	9
ä, ā, æ, o, ē, ū, ĩ, ə	
母音—a, e i, o, u	
復習	9-11
全身のリラックスと発声練習法	11
二種類の子音の発音—有声音と無声音	11
日本語にない英語の音の発音	12-13
子音	13
子音の発音のまとめ	14
アメリカ式イントネーションとは	14

アメリカ式イントネーションのポイント	14-15
イントネーションの使い分けの方法	15
文中の中で強調する言葉—イントネーションの4つの原則	15
日本語でも同じです。抑揚の変化で違った意味になります。	16
日本語でも同じです—強調する単語で文章の意味が変化します	16
その他の場合	17
復習—イントネーション、リエゾン、発音について	17-18
英語の流れるようなリズムとテンポについて	18-19
強調する単語によってそれぞれ意味が違ってくる例ですが、	19
日常会話の中で自然に身につくものです	
音節（母音を一つ含む音の単位）は自然のリズムとテンポの原点	
日本語と同じように英語をそのまま理解できるようになる	20
ネイティブ アメリカンの自然のリズムとテンポの練習	21
名詞と形容詞の組み合わせは名詞を強調	22
副詞と形容詞の組み合わせは形容詞を強調	22
慣用句の場合は最初の単語を強調して発音	22

まとめ	22
慣用句—最初の単語を強調して発音	23
二番目の単語を強く発音する	
国籍表示とイントネーションの関係	
慣用句と記述的用法のイントネーションの違い	24
強調して発音する単語のテスト	24
記述的用法と慣用句で強く発音する単語	25
人称代名詞と動詞の自制の変化でも動詞を強く発音する	26
イントネーションをつけて黒字の単語を強く発音する練習	27
イントネーションと発音を使って微妙な意味の違いを表す練習	28
イントネーションをつけて短文を発音する練習	28-30
リエーゾンの学習—リエーゾンをする4つの条件	30
1. 子音と母音の組み合わせ	
2. 子音と子音の組み合わせ	
3. 母音と母音の組み合わせ	
4. T, D, S, または Z + Y, 中間母音 W, Y, R の場合	
1. 最初の単語が子音で終わり、次の単語が母音で始まる場合	30

2. 舌の位置が次に発音する単語の初めの文字と同じ位置か、 31

その近くにある場合、音が繋がります

3. 母音と母音の組み合わせ 31

4 T, D, S, または Z + Y の組み合わせ 32

日常会話体のリエゾン—弱音と音の繋がり方で 33

違った音になる .

極端な弱音とリエゾンでの発音の例 34-35

生きた英語の三大要素 35

発音の違いの復習— æ, ä, ə, ɔ̄, ǎ, ē 35-37

“T” の発音に関する 5 つのルール 37-39

- (1) 単語の最初の” T “はそのまま” T “の発音です。
- (2) 強音の “T” または ST, TS, TR, CT, LT, NT との組み合わせ
の場合は、“T” は弱音の [t] の発音になります。
- (3) 過去形および弱音の子音 (f, k, p, s, c h, s h, t h) の場合の発音は “T” または “D” の発音になります。
- (4) “N” の前の “T” は舌の位置は同じところですが、息は抑えて出しません。
- (5) 弱母音の “N” の後の “T” は発音しません。

短文の中のリエゾンと強調する単語の練習	39
有声子音と弛緩母音—アメリカン イングリッシュに関する	40
4つの強弱	
1. 弛緩母音の特徴	
2. 有声音の場合	
3. Used の場合	
Used to の場合	
4. [æ]と[a]および有声母音以外の発音の場合	
日本語にない[L]と[R]の発声法	40—43
[L], [T], [D], 「N」の発音の共通点と相違点について	
単語の頭の[L]	
単語の途中の[L]	
単語の語尾の[L]	
[du11]と[dle]の発音上の違い	
[L]の発音の練習	
子音と ^o 1との組み合わせの練習	
イントネーションをしっかりとって早口で読む練習	
アメリカン イングリッシュの音質—[R]の発音	43

喉の奥で発音するその他の単語	43
二重母音と[R]の発音	44
最終段階へのメッセージ	45
重要項目のみ最後の復習	45
イントネーションを変えるだけで意味が変化する	
動詞と前置詞との組み合わせは前置詞を強調する	
練習問題	46
感情の変化の復習	
イントネーションと数字の組み合わせ	
バランスの取れた文章について	
Goldilocks の物語—傍線の個所を強調して読む	47
「赤ずきんちゃん」の物語—太字を強調して流れる	47
ように読む練習	
[TH]の発音練習の文章	48
弱音化について	48
一音節の単語	49
強音と弱音の練習	49

弱音[to]の発音について	50
まとめ	51
発音は[S]なのか[Z]なのかの見分け方	51
練習問題	52-53
太字の[S]を意識して読む練習	
Alls Well That Ends Well 一太字の[Z]と[S]は[Z]の発音	52
強母音の単語	53
弱母音	54-55
アルファベットの[A]の発音について	55
鼻音の子音[M], [N], [NG]	55-56
鼻音の子音[ng は喉音]を意識して文書を読む練習	
喉音の子音 一 [h], [k], [g], [r]	56
[X]の発音について	57
文章の中[H], [K], [G], [Ng], [R]の音の復習	58-59

結びの言葉